

コロナ解雇

8万2000人超

厚生労働省は十九日、新型コロナウイルス感染症に関連する解雇や雇い止めについて、十五日時点で見込みを含めて八万二千五百人だったと発表した。十一都府県を対象にした緊急事態宣言の再発令により飲食業を中心に休業が相次ぎ、今後解雇や雇い止めが増加する可能性もある。

前の週よりも千二百四十四人増え、このうちアルバイトやパートなど非正規労働

者が約65%に当たる七百九十二人だった。

都道府県別では、最も多かったのが東京都の二万九千四百六十八人。大阪府六千七百八十二人、愛知県四千七百二十三人の順に多かった。他は長野県千七百五十五人、岐阜県千七百四十六人、静岡県千七百一人、三重県七百五十七人、福井県六百六十六人、滋賀県五百九人だった。

業種別では製造業の二万七千三百六十八人が最多。飲食業一万二千百十二人、宿泊業一万百二十四人、労働者派遣業五千二百八十八人。